5.転倒転落によるインシデント影響度分類レベル 3b 以上の発生率

令和 7 年度の転倒転落によるインシデント影響度分類レベル 3b 以上の発生率を集計しました。

定　義

◇集計値は次の式で算出した値とする。

（退院患者に発生したインシデント影響度分類レベル 3b 以上の転倒転落の発生回数
／退院患者の在院日数の合計）×1000

退院患者の在院日数合計（分母）	3b 以上の転倒転落の回数合計（分子）	転倒転落によるインシデント影響度分類レベル 3b 以上の発生率
―	―	―

※「病院情報の公表」の条件に従い、3b 以上の転倒転落の回数合計（分子）が 10 回未満であったため、全ての項目を「ー」で表示しています。

解　説

入院中に病院内で転倒転落した回数のうち、インシデント影響度分類レベル 3b～5 までを集計しましたが、当院では 10 回未満でした。発生したレベルは全てレベル 3b（濃厚な処置や治療を要した状態）でした。患者さんの自立度、転倒転落が起こった時間などの情報を共有し、再発防止に取り組んでいます。